

第16回全日本学生剣道オープン大会 要項

1. 日 時 1日目 令和4年12月10日(土) 11時開式
 2日目 令和4年12月11日(日) 9時開始
2. 場 所 北ガスアリーナ札幌 46(中央体育館)
3. 主 催 全日本学生剣道連盟
4. 後 援 スポーツ庁、公益財団法人全日本剣道連盟、公益財団法人日本武道館、北海道、札幌市、札幌市教育委員会、毎日新聞社北海道支社、(一財)北海道剣道連盟、札幌剣道連盟、全日本学連剣友会、北海道学連剣友会
5. 主 管 北海道学生剣道連盟
6. 試合種目 男子個人戦 弐段以下の部、参段以上の部
 女子個人戦 弐段以下の部、参段以上の部
7. 試合方法 予選リーグを行い、各リーグ1位により決勝トーナメントを行う。
 - 1)予選リーグ
 - ・男子4分三本勝負、女子4分三本勝負とし、勝敗の決しない場合には引き分けとする。
リーグは3名または4名リーグの総当たりとし、1名が決勝トーナメントへ進出する。
 - ・各リーグにおける順位決定は勝ち点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)による。勝ち点が同数の場合は取得本数により決する。
 - ・取得本数が同数の場合は、決勝トーナメント進出決定戦を行う。
 - ・決定戦は以下の方法によって行い、勝敗の決しない場合は延長戦を行う。延長戦は3分で区切り、3回毎に5分間の休憩を取る。
 - 2名の勝ち点・取得本数が同数の場合
 - ・3分一本勝負
 - 3名の勝ち点・取得本数が同数の場合
 - ・3分一本勝負 ・トーナメント戦(ただし1名シード)
 - 4名の勝ち点・取得本数が同数の場合
 - ・3分一本勝負 ・トーナメント戦
 - 2)決勝トーナメント
 - ・試合は男子4分三本勝負、女子4分三本勝負とし、勝敗の決しない場合は延長戦を勝敗が決するまで行う。なお、延長戦は3分で区切り、3回毎に5分間の休憩を取る。

8. 試合・審判規則 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、細則、運営要領、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法並びに本大会申し合わせ事項に準じて行う。

9. 審判員構成 全日本学生剣道連盟加盟大学卒業生を以て構成することを原則とする。

10. 出場資格 登録試合者は全日本学生剣道連盟加盟大学の学生で、各地域連盟に登録している者に限る。登録できる回数は4回までとし、以下の大学については次のとおりとする。

- 1) 6年制大学ならびに6年制学部学科の学生は6回まで
- 2) 5年制学部学科の学生は5回まで
- 3) 3年制短期大学ならびに3年制学部学科の学生は3回まで
- 4) 短期大学の学生は2回まで

但し、在学中に学生剣道大会以外の各職域大会に出場した者の出場は認めない。

<国際交流・留学生のオープン参加にかかる参加資格について>

・令和4年10月1日時点で日本国内の大学（大学院含）剣道部に所属する外国籍の留学生であること。

・参加を希望する留学生は、本人の安全と日本国内での身分を保証する個人・団体として、所属する大学剣道部監督（又は同等の剣道団体責任者）の参加了承を要する。

・上記の条件が満たされる場合、全日本学生剣道連盟への登録がなくてもオープン大会への参加・出場を認める。

・大学院生の場合は、2回までの出場を認める。（年齢制限なし）

11. 表彰	男子個人戦	弐段以下の部、参段以上の部	優勝 準優勝 3位(2名) 敢闘賞(ベスト8・4名)
	女子個人戦	弐段以下の部、参段以上の部	優勝 準優勝 3位(2名) 敢闘賞(ベスト8・4名)